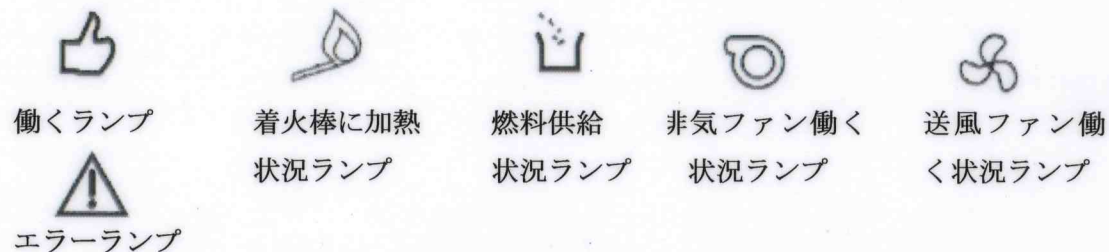
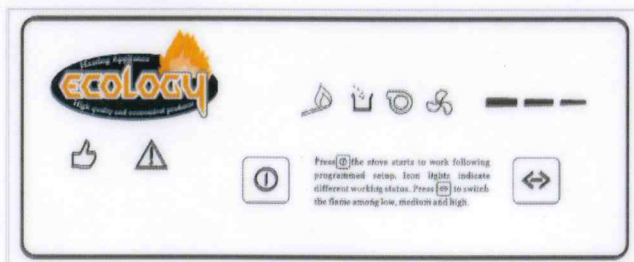


操作説明

1. 初めて着火する時は、正面のガラスドアを開けて乾燥剤などを取り除いてください、塗料などが燃えることによって異臭があります。
燃料タンクにペレット（最大 20Kg）を入れて電源を入れてください。

2. スタートと操作



以下の通りストーブを操作してください。（ストーブ構造図と電気回路図参照）

3. トランスを付けること、本ストーブは 115V 使用なので、トランスが必要です。燃焼ポットが適切に取り付けられていることを確認してください。
4. 燃料タンクにペレット燃料を入れてください。
5. スイッチ ① を入れると電源ランプが付きます、同時にオーガーモーターが動き出し、燃料が供給されます。この時排気ファンも同時に動きます。着火棒が自動的にペレットを熱します。
6. ペレットが自動的に燃焼ポットに落ちます（初めて着火するのに少々時間がかかります）そしておよそ 5 分程度でペレット自体が燃え出して、安定するまでは約 13 分かかります。安定するまでは操作不可能です。安定してから送風ファンが動き出します。
7. ご希望の暖房にあわせて、燃料の供給量は燃料コントロールスイッチ ② で 3 段階まで調節できます。同時に温風はお部屋が最適の温度に達するまで同調して送ってくれます。

※ 正しくペレットストーブが燃焼するように操作パネルの指示にしたがってください。

※ 点火が失敗するとサーマルコントロールは自動的にストーブを停止します。再度点火する必要があります。再点火する前に燃焼ポット内のペレットを取り除いてください、燃焼ポットを適切な位置に戻してください、そして上記の手順を再度行ってください。

ペレットストーブを停める

以下のようにストーブを停めてください。

- ① スイッチ ① を押して OFF にしてください。
- ② ストーブは停止し、サーモディスク（温度センサー）によって 25 分以内に消火します。
(燃焼ポットに残っているペレットが燃焼しきるまで)

安全性

- ① ストーブスイッチを切ります。そしてオーガーモーターが停止すると火は 25 分以内に消火されます。
- ② オーガーモーターはサーモディスクが 93 度より高い場合は燃料供給を止めます。温度センサーが 93 度より低い場合は再び、オーガーモーターが動き、燃料供給を始め、ストーブは運転を続けます。